

主要な施策	予算額	決算額	施策の成果	目名									
<p>1 安心で希望に満ちた暮らしの創造 【施策1】家族や地域の強い絆が息づく地域づくり 施策1 - 安心して住み続けられる「すまいる」の確保</p>	721,428	565,149	<p>1 災害関連地域防災がけ崩れ対策事業 熊本地震等により発生した小規模ながけ崩れや擁壁崩壊等の被害が生じた箇所における市町村の対策事業について、熊本市京町1丁目(その2)外22箇所に補助し、住民の暮らし再建に向けた取組みを支援した。</p> <p>2 危険地区からの移転促進事業・がけ地近接等危険住宅移転事業 土砂災害から県民の生命・身体を守るため、土砂災害特別警戒等区域内の居住者に対し、住宅の撤去及び土砂災害警戒区域等外への移転を支援した。</p> <table border="1" data-bbox="925 619 1883 767"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>決算額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>危険地区からの移転促進事業(砂防課)</td> <td>76,350</td> <td>熊本市 外21件</td> </tr> <tr> <td>危険地区からの移転促進事業・がけ地近接等危険住宅移転事業(建築課)</td> <td>11,667</td> <td>熊本市 外4件</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 住宅耐震化支援事業 (1) 住宅耐震化に対する助成 全ての市町村において、耐震診断を実施することができるよう市町村を支援しており、平成29年3月から令和2年3月までに耐震診断士の派遣に3,845件(熊本市2,511件を含む)の申込みがあった。 (2) 耐震診断技術者の育成 木造住宅の耐震診断に関する技術者育成のための講習会(84人参加)を実施した。</p> <p>4 宅地耐震化推進事業 (1) 市町村への指導助言 熊本地震で被災した宅地の復旧を行うため、市町村が実施する宅地耐震化推進事業について、技術的な支援を実施した。 (2) 大規模盛土造成地変動予測調査の実施 熊本地震で受けた被害を踏まえ、今後起こりうる大地震の被害を軽減するため、大規模盛土造成地の位置や規模を示したマップについて、県内44市町村分を公表した(熊本市は別途公表)。</p>	事業名	決算額	内容	危険地区からの移転促進事業(砂防課)	76,350	熊本市 外21件	危険地区からの移転促進事業・がけ地近接等危険住宅移転事業(建築課)	11,667	熊本市 外4件	<p>砂防費のうち P330 ~ P331</p> <p>砂防費のうち P330 ~ P331 建築指導費のうち P319</p> <p>建築指導費のうち P318 ~ P319</p>
事業名	決算額	内容											
危険地区からの移転促進事業(砂防課)	76,350	熊本市 外21件											
危険地区からの移転促進事業・がけ地近接等危険住宅移転事業(建築課)	11,667	熊本市 外4件											

(土木部)

(単位：千円)

主要な施策	予算額	決算額	施策の成果	目名
(施策1 - 安心して住み続けられる「すまい」の確保)			<p>5 災害公営住宅指導監督事務 市町村の災害公営住宅整備に関する指導監督を行い、令和2年3月末までに12市町村68団地1,715戸すべてが完成した。 ・令和元年度の完成数 43団地 1,219戸</p> <p>6 住宅再建支援(二重ローン対策)事業 平成28年熊本地震で被災した住宅再建のため二重ローンを抱える被災者に対して、既存の住宅債務の利子相当額の補助を行った。 ・交付件数：交付決定21件</p>	<p>住宅管理費のうち P343 ~ P345</p> <p>住宅建設費のうち P345 ~ P346</p>
<p>2 未来へつなぐ資産の創造 【施策4】災害に負けない基盤づくり 施策4 - 幹線道路ネットワーク等の復旧・強靱化</p>	13,628,420	12,024,388	<p>1 リダンダンシーの確保やネットワークのミッシングリンクの解消 (1) 九州中央自動車道 幹線道路ネットワークの横軸となる九州中央自動車道において、山都中島西～矢部間の整備を促進するとともに、蘇陽～五ヶ瀬間の令和2年度の新規事業化を決定した。また、本路線のアクセス道の整備を推進した。 (2) 南九州西回り自動車道 幹線道路ネットワークの縦軸となる南九州西回り自動車道において、水俣～県境間の整備を促進した。 (3) 中九州横断道路 幹線道路ネットワークの横軸となる中九州横断道路において、滝室坂トンネル整備を促進した。また、竹田阿蘇道路では中心杭打ち式の実施、大津熊本道路(合志～熊本)では令和2年度の新規事業化を決定した。 (4) 熊本天草幹線道路 幹線道路ネットワークの横軸となる熊本天草幹線道路において、国道324号本渡道路の第二天草瀬戸大橋(仮称)の整備及び国道266号大矢野道路の調査・設計を推進した。また、国施行区間の熊本宇土道路及び宇土道路の整備を促進した。</p> <p>2 直轄道路災害復旧事業 県道熊本高森線依山トンネルルート(直轄代行事業)が、令和元年9月14日に全線の復旧が完了。国道57号北側復旧ルートは令和2年10月、国道325号阿蘇大橋ルート(直轄代行事業)は令和3年3月の開通に向け、工事を促進した。</p>	<p>道路橋りょう総務費のうち P320 ~ P322</p> <p>道路新設改良費のうち P323 ~ P325</p>

## (土木部)

(単位:千円)

主要な施策	予算額	決算額	施策の成果	目名																		
施策4 - 地域を支える公共交通網の復旧・整備	2,305,323	2,123,847	<p>1 砂防事業 国道57号やJR豊肥本線の全線復旧に向けて国等へ働きかけるとともに、沿線斜面の安定対策等を国等と連携して実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>決算額</th> <th>箇所名等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>直轄災害関連事業負担金(熊本地震分)</td> <td>899,836</td> <td>阿蘇山直轄砂防</td> </tr> <tr> <td>砂防激甚災害対策特別緊急事業</td> <td>1,224,011</td> <td>立野川1 外2箇所</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	決算額	箇所名等	直轄災害関連事業負担金(熊本地震分)	899,836	阿蘇山直轄砂防	砂防激甚災害対策特別緊急事業	1,224,011	立野川1 外2箇所	砂防費のうち P330 ~ P331									
事業名	決算額	箇所名等																				
直轄災害関連事業負担金(熊本地震分)	899,836	阿蘇山直轄砂防																				
砂防激甚災害対策特別緊急事業	1,224,011	立野川1 外2箇所																				
施策4 - 社会資本等の強靱化	57,668,552	37,187,513	<p>1 橋りょう補修事業 県管理の道路橋において、耐震補強及び老朽化対策を実施した。 緊急輸送道路上の耐震対策を進めるとともに、老朽化対策として、橋りょう長寿命化修繕計画に基づく定期点検や予防保全的な修繕を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>決算額</th> <th>箇所名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>道路施設保全改築費(橋りょう補修分)</td> <td>2,728,744</td> <td>国道266号(天草瀬戸大橋)外151箇所</td> </tr> <tr> <td>単県橋りょう補修費</td> <td>552,184</td> <td>八代鏡宇土線(新道橋)外52箇所</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 道路災害防除事業等 平成28年熊本地震を受け、道路における災害を未然に防止し、道路防災機能を強化するため、平成8~9年度に実施した道路防災総点検における点検箇所や落石の実績がある箇所等、緊急性の高い箇所について、落石や斜面崩壊等に対する防災対策を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>決算額</th> <th>箇所名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>単県道路災害防除費</td> <td>555,842</td> <td>熊本高森線(益城町)外43箇所</td> </tr> <tr> <td>道路施設保全改築費(道路災害防除分)</td> <td>2,006,079</td> <td>国道266号(天草市)外48箇所</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 街路整備事業 都市内(熊本市を除く)道路の交通円滑化及び良好な市街地空間の形成を図るとともに、災害時の避難や救急活動のため、街路事業を推進した。</p> <p>4 都市公園整備事業費 県民総合運動公園外3公園・緑地について、利用者が安全に安心して都市公園を利用できるよう、「熊本県公園施設長寿命化計画」に基づき老朽施設の改修・更新等を計画的に実施し、公園機能の維持及び充実を図った。</p>	事業名	決算額	箇所名	道路施設保全改築費(橋りょう補修分)	2,728,744	国道266号(天草瀬戸大橋)外151箇所	単県橋りょう補修費	552,184	八代鏡宇土線(新道橋)外52箇所	事業名	決算額	箇所名	単県道路災害防除費	555,842	熊本高森線(益城町)外43箇所	道路施設保全改築費(道路災害防除分)	2,006,079	国道266号(天草市)外48箇所	<p>道路新設改良費のうち P323 ~ P325 橋りょう維持費のうち P325</p> <p>道路維持費のうち P322 ~ P323 道路新設改良費のうち P323 ~ P325</p> <p>街路事業費のうち P341 ~ P342</p> <p>都市公園費のうち P342 ~ P343</p>
事業名	決算額	箇所名																				
道路施設保全改築費(橋りょう補修分)	2,728,744	国道266号(天草瀬戸大橋)外151箇所																				
単県橋りょう補修費	552,184	八代鏡宇土線(新道橋)外52箇所																				
事業名	決算額	箇所名																				
単県道路災害防除費	555,842	熊本高森線(益城町)外43箇所																				
道路施設保全改築費(道路災害防除分)	2,006,079	国道266号(天草市)外48箇所																				

(土木部)

(単位：千円)

主要な施策	予算額	決算額	施策の成果	目名												
(施策4 - 社会資本等の強靱化)			5 流域下水道建設事業 公共用水域の水質保全及び生活環境の改善に資するため、流域別下水道整備総合計画に基づき、流域下水道の整備を行った(11市町村)。 うち、下水道施設を計画的かつ効率的に管理するストックマネジメント計画に基づく処理場の改築更新工事を熊本北部流域下水道及び八代北部流域下水道において実施した。また、熊本北部流域下水道においては処理場及び幹線管渠の耐震対策工事等、八代北部流域下水道においては幹線管渠の耐震対策工事と宮原処理区のポンプ場等の詳細設計等を実施した。	熊本北部流域下水道建設費(熊本県流域下水道事業特別会計)のうち P476 ~ P477 八代北部流域下水道建設費(同上)のうち P481 ~ P482  環境整備費のうち P209 ~ P210												
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>箇所名</th> <th>決算額</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>熊本北部流域</td> <td>74,088</td> <td>処理場の改築更新と耐震対策工事、幹線管渠の耐震対策工事、処理場の改築更新設計等</td> </tr> <tr> <td>八代北部流域</td> <td>298,394</td> <td>処理場の改築更新工事、幹線管渠の耐震対策工事及び宮原処理区ポンプ場等詳細設計等</td> </tr> </tbody> </table>		箇所名	決算額	内 容	熊本北部流域	74,088	処理場の改築更新と耐震対策工事、幹線管渠の耐震対策工事、処理場の改築更新設計等	八代北部流域	298,394	処理場の改築更新工事、幹線管渠の耐震対策工事及び宮原処理区ポンプ場等詳細設計等			
箇所名	決算額	内 容														
熊本北部流域	74,088	処理場の改築更新と耐震対策工事、幹線管渠の耐震対策工事、処理場の改築更新設計等														
八代北部流域	298,394	処理場の改築更新工事、幹線管渠の耐震対策工事及び宮原処理区ポンプ場等詳細設計等														
			6 浄化槽整備事業 公共用水域の水質保全・生活環境を改善するため、浄化槽設置者に補助を行っている市町村に対し補助を行った。また、市町村が設置主体となって行う浄化槽の整備推進事業に対して、事業の翌年度に事業費の6.5%を交付し、浄化槽整備を促進した。 また、単独処理浄化槽又はくみ取り便所から合併処理浄化槽へ転換した場合、浄化槽設置整備事業に加えて、浄化槽の設置に要する経費の2割に相当する額を基準額として市町村が助成する場合に、その1/2を上乗せ補助し合併処理浄化槽への転換を促進した。													
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>決算額</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>浄化槽設置整備事業(個人設置型)</td> <td>168,711</td> <td>熊本市、外33市町村 1,516基</td> </tr> <tr> <td>浄化槽市町村整備推進事業交付金(市町村設置型)</td> <td>12,305</td> <td>八代市 外7市町村 201基</td> </tr> <tr> <td>合併処理浄化槽整備促進事業</td> <td>22,570</td> <td>熊本市 外15市町村 334基</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	決算額	内 容	浄化槽設置整備事業(個人設置型)	168,711	熊本市、外33市町村 1,516基	浄化槽市町村整備推進事業交付金(市町村設置型)	12,305	八代市 外7市町村 201基	合併処理浄化槽整備促進事業	22,570	熊本市 外15市町村 334基	
事業名	決算額	内 容														
浄化槽設置整備事業(個人設置型)	168,711	熊本市、外33市町村 1,516基														
浄化槽市町村整備推進事業交付金(市町村設置型)	12,305	八代市 外7市町村 201基														
合併処理浄化槽整備促進事業	22,570	熊本市 外15市町村 334基														

(土木部)

(単位：千円)

主要な施策	予算額	決算額	施策の成果	目名																									
(施策4 - 社会資本等の強靱化)			7 河川等災害復旧事業等 平成 28 年熊本地震や豪雨出水により被災した公共土木施設の早期復旧を図るため、復旧工事を推進した。	河川等補助災害復旧費のうち P 399 ~ P 401																									
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>決算額</th> <th>箇所名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現年発生河川等補助災害復旧費</td> <td>2,034,153</td> <td>木山川 外 259 箇所</td> </tr> <tr> <td>過年発生河川等補助災害復旧費</td> <td>7,891,911</td> <td>木山川 外 290 箇所</td> </tr> </tbody> </table>		事業名	決算額	箇所名	現年発生河川等補助災害復旧費	2,034,153	木山川 外 259 箇所	過年発生河川等補助災害復旧費	7,891,911	木山川 外 290 箇所																
			事業名		決算額	箇所名																							
			現年発生河川等補助災害復旧費	2,034,153	木山川 外 259 箇所																								
			過年発生河川等補助災害復旧費	7,891,911	木山川 外 290 箇所																								
			<table border="1"> <tbody> <tr> <td>過年発生河川等補助災害復旧費</td> <td>7,891,911</td> <td>木山川 外 290 箇所</td> </tr> </tbody> </table>	過年発生河川等補助災害復旧費	7,891,911	木山川 外 290 箇所																							
			過年発生河川等補助災害復旧費	7,891,911	木山川 外 290 箇所																								
			8 河川改修事業等 生命・財産の保全や産業の発展に寄与するために、水害常襲地の解消を目的に治水・利水施設の効率的整備を図り、河川環境に配慮しながら河川改修を推進した。 併せて、洪水災害等に対する警戒・避難活動を支援するため、防災情報システムの機器更新等に向けた基本設計を行うなどソフト対策の充実を図った。 また、台風高潮に対する防災機能向上を図るため、海岸施設整備を推進した。	河川海岸総務費のうち P 325 ~ P 328 河川改良費のうち P 328 ~ P 330 海岸保全費のうち P 331 ~ P 332																									
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>決算額</th> <th>箇所名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>河川改修事業費</td> <td>5,620,166</td> <td>白川 外 15 河川</td> </tr> <tr> <td>直轄事業負担金</td> <td>4,881,432</td> <td>白川立野ダム 外 14 河川</td> </tr> <tr> <td>単県河川改良費</td> <td>470,358</td> <td>浜戸川 外 27 河川</td> </tr> <tr> <td>河川等災害関連事業費</td> <td>706,674</td> <td>三王谷川 外 1 箇所</td> </tr> <tr> <td>単県河川等災害関連事業費</td> <td>2,451,167</td> <td>秋津川 外 47 河川</td> </tr> <tr> <td>海岸高潮対策事業費</td> <td>310,810</td> <td>荒尾海岸</td> </tr> <tr> <td>単県海岸保全費</td> <td>59,662</td> <td>大田尾海岸 外 9 海岸</td> </tr> </tbody> </table>		事業名	決算額	箇所名	河川改修事業費	5,620,166	白川 外 15 河川	直轄事業負担金	4,881,432	白川立野ダム 外 14 河川	単県河川改良費	470,358	浜戸川 外 27 河川	河川等災害関連事業費	706,674	三王谷川 外 1 箇所	単県河川等災害関連事業費	2,451,167	秋津川 外 47 河川	海岸高潮対策事業費	310,810	荒尾海岸	単県海岸保全費	59,662	大田尾海岸 外 9 海岸	
			事業名		決算額	箇所名																							
河川改修事業費	5,620,166	白川 外 15 河川																											
直轄事業負担金	4,881,432	白川立野ダム 外 14 河川																											
単県河川改良費	470,358	浜戸川 外 27 河川																											
河川等災害関連事業費	706,674	三王谷川 外 1 箇所																											
単県河川等災害関連事業費	2,451,167	秋津川 外 47 河川																											
海岸高潮対策事業費	310,810	荒尾海岸																											
単県海岸保全費	59,662	大田尾海岸 外 9 海岸																											
<table border="1"> <tbody> <tr> <td>直轄事業負担金</td> <td>4,881,432</td> <td>白川立野ダム 外 14 河川</td> </tr> </tbody> </table>	直轄事業負担金	4,881,432	白川立野ダム 外 14 河川																										
直轄事業負担金	4,881,432	白川立野ダム 外 14 河川																											
<table border="1"> <tbody> <tr> <td>単県河川改良費</td> <td>470,358</td> <td>浜戸川 外 27 河川</td> </tr> </tbody> </table>	単県河川改良費	470,358	浜戸川 外 27 河川																										
単県河川改良費	470,358	浜戸川 外 27 河川																											
<table border="1"> <tbody> <tr> <td>河川等災害関連事業費</td> <td>706,674</td> <td>三王谷川 外 1 箇所</td> </tr> </tbody> </table>	河川等災害関連事業費	706,674	三王谷川 外 1 箇所																										
河川等災害関連事業費	706,674	三王谷川 外 1 箇所																											
<table border="1"> <tbody> <tr> <td>単県河川等災害関連事業費</td> <td>2,451,167</td> <td>秋津川 外 47 河川</td> </tr> </tbody> </table>	単県河川等災害関連事業費	2,451,167	秋津川 外 47 河川																										
単県河川等災害関連事業費	2,451,167	秋津川 外 47 河川																											
<table border="1"> <tbody> <tr> <td>海岸高潮対策事業費</td> <td>310,810</td> <td>荒尾海岸</td> </tr> </tbody> </table>	海岸高潮対策事業費	310,810	荒尾海岸																										
海岸高潮対策事業費	310,810	荒尾海岸																											
<table border="1"> <tbody> <tr> <td>単県海岸保全費</td> <td>59,662</td> <td>大田尾海岸 外 9 海岸</td> </tr> </tbody> </table>	単県海岸保全費	59,662	大田尾海岸 外 9 海岸																										
単県海岸保全費	59,662	大田尾海岸 外 9 海岸																											

(土木部)

(単位：千円)

主要な施策	予算額	決算額	施策の成果	目名																																	
(施策4 - 社会資本等の強靱化)			<p>9 砂防関係事業                      県民の生命・財産を守るため、土石流、地すべり、がけ崩れに対する土砂災害防止施設を整備した。                      また、戦略的な維持管理のための長寿命化計画の策定や土砂災害警戒区域等の指定促進及び各種情報の発信等による警戒避難体制の強化を図った。</p> <table border="1" data-bbox="913 437 1883 995"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>決算額</th> <th>箇所名等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>直轄事業負担金</td> <td>381,595</td> <td>川辺川直轄砂防</td> </tr> <tr> <td>直轄災害関連事業負担金(熊本地震分)(再掲)(P131)に記載</td> <td>899,836</td> <td>阿蘇山直轄砂防</td> </tr> <tr> <td>砂防事業</td> <td>3,459,575</td> <td>坂梨 外67箇所</td> </tr> <tr> <td>地すべり対策事業</td> <td>338,021</td> <td>女岳出 外12箇所</td> </tr> <tr> <td>急傾斜地崩壊対策事業</td> <td>1,778,281</td> <td>小坂その2 外49箇所</td> </tr> <tr> <td>土砂災害警戒避難対策事業</td> <td>1,316,897</td> <td>基礎調査 1,476箇所</td> </tr> <tr> <td>緊急改築事業</td> <td>490,147</td> <td>砂防設備4箇所、急傾斜施設9箇所、長寿命化計画策定 1式</td> </tr> <tr> <td>火山噴火警戒避難対策事業</td> <td>639</td> <td>阿蘇山噴火に起因する災害への減災対策</td> </tr> <tr> <td>砂防激甚災害対策特別緊急事業(再掲)(P131)に記載</td> <td>1,224,011</td> <td>立野川1 外2箇所</td> </tr> <tr> <td>地すべり激甚災害対策特別緊急事業</td> <td>769,160</td> <td>高野台 外1箇所</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	決算額	箇所名等	直轄事業負担金	381,595	川辺川直轄砂防	直轄災害関連事業負担金(熊本地震分)(再掲)(P131)に記載	899,836	阿蘇山直轄砂防	砂防事業	3,459,575	坂梨 外67箇所	地すべり対策事業	338,021	女岳出 外12箇所	急傾斜地崩壊対策事業	1,778,281	小坂その2 外49箇所	土砂災害警戒避難対策事業	1,316,897	基礎調査 1,476箇所	緊急改築事業	490,147	砂防設備4箇所、急傾斜施設9箇所、長寿命化計画策定 1式	火山噴火警戒避難対策事業	639	阿蘇山噴火に起因する災害への減災対策	砂防激甚災害対策特別緊急事業(再掲)(P131)に記載	1,224,011	立野川1 外2箇所	地すべり激甚災害対策特別緊急事業	769,160	高野台 外1箇所	砂防費のうち P330 ~ P331
事業名	決算額	箇所名等																																			
直轄事業負担金	381,595	川辺川直轄砂防																																			
直轄災害関連事業負担金(熊本地震分)(再掲)(P131)に記載	899,836	阿蘇山直轄砂防																																			
砂防事業	3,459,575	坂梨 外67箇所																																			
地すべり対策事業	338,021	女岳出 外12箇所																																			
急傾斜地崩壊対策事業	1,778,281	小坂その2 外49箇所																																			
土砂災害警戒避難対策事業	1,316,897	基礎調査 1,476箇所																																			
緊急改築事業	490,147	砂防設備4箇所、急傾斜施設9箇所、長寿命化計画策定 1式																																			
火山噴火警戒避難対策事業	639	阿蘇山噴火に起因する災害への減災対策																																			
砂防激甚災害対策特別緊急事業(再掲)(P131)に記載	1,224,011	立野川1 外2箇所																																			
地すべり激甚災害対策特別緊急事業	769,160	高野台 外1箇所																																			
施策4 - 防災体制の充実・強化	25,297	21,602	<p>1 建築物防災対策推進事業                      民間の病院やホテルなど大規模な建築物(要緊急安全確認大規模建築物)の耐震改修設計や改修工事を市町村と連携し支援した。                      ・改修設計 1件、改修工事 1件</p>	建築指導費のうち P318 ~ P319																																	
<p>【施策5】地域の特性を活かした拠点・まち・観光地域づくり                      施策5 - 熊本都市圏東部地域等における復興のまちづくり</p>	10,603,884	5,527,871	<p>1 街路整備事業費のうち熊本高森線((都)益城中央線外1線)                      熊本都市圏東部地域における復興のまちづくりの基盤となる主要幹線道路の交通円滑化や防災機能の向上等を目指し、県道熊本高森線((都)益城中央線外1線)の拡幅整備(2車線 4車線化)に取り組んでおり、先行して着手していたモデル地区が本年3月に完成した。</p>	街路事業費のうち P341 ~ P342																																	

## (土 木 部)

(単位：千円)

主要な施策	予算額	決算額	施策の成果	目名
(施策5 - 熊本都市圏東部地域等における復興のまちづくり)			<p>2 土地区画整理事業</p> <p>熊本都市圏東部地域の発展に資するよう、創造的復興のシンボルとなる災害に強いまちづくりの推進を図るため、益城町復興計画において町の都市拠点に位置付けられた木山地区の土地区画整理事業について、これまでに3回の仮換地指定を行い、昨年11月には宅地の造成工事に着手した。</p>	土地区画整備費のうち P340 ~ P341
施策5 - 持続可能な地域づくり	120,287	118,630	<p>1 高齢者向け優良賃貸住宅供給促進事業</p> <p>高齢社会に対応し、高齢者の住まいにふさわしいバリアフリー構造等を有し、ケアの専門家によるサービス付きの高齢者向け住宅の供給を促進するため、被災地や中山間地域等において住宅供給を行う民間事業者等に対し、助成を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者向け優良賃貸住宅家賃減額補助件数 26件 362戸(補助対象戸数)</li> <li>・サービス付き高齢者向け住宅整備費補助件数 1件 20戸</li> </ul>	住宅建設費のうち P345 ~ P346
【施策6】くまもとの誇りの回復と宝の継承 施策6 - 熊本城をはじめとした歴史・文化の再生・継承	42,635	40,419	<p>1 アートポリス推進事業</p> <p>熊本地震関連として、熊本地震震災ミュージアム中核拠点施設の設計者選定、被災した公民館を「みんなの家」として再建する事業(日本財団との協働事業)を実施し、甲佐町子育て支援施設を完成させた。</p> <p>また、第24回アートポリス推進賞(顕彰事業)やこども建築塾(人材育成事業)を実施し、すべての事業について情報発信を行った。</p> <p>2 鞠智城PR事業</p> <p>認知度向上のため、鞠智城キャラクター「ころう君(着ぐるみ)」を使ったキャラバン隊による各種イベントへの参加や、保育園・幼稚園、小学校等への訪問など県内外でPRを行った。</p> <p>3 単県鞠智城PR事業</p> <p>全国的知名度及び歴史的認知度向上のため、鞠智城古代山城シンポジウムを京都で開催した。</p>	土木総務費のうち P315 ~ P317  都市公園費のうち P342 ~ P343

(土木部)

(単位：千円)

主要な施策	予算額	決算額	施策の成果	目名						
施策6 - 阿蘇の草原など自然・景観の再生・継承	285,389	253,357	1 単県道路景観整備事業 地域の実情に即した環境再生・景観向上・緑化等事業を推進することで、次世代へと継承すべき豊かな自然環境の保全・再生を図るため、関係機関との協議や基本設計の実施並びに景観に配慮した街路樹の更新や防草対策等を実施した。 <table border="1" data-bbox="920 400 1883 475"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>決算額</th> <th>箇所名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>単県道路景観整備事業</td> <td>253,086</td> <td>国道266号(宇城市)外21箇所</td> </tr> </tbody> </table> 2 景観アドバイザー事業 景観条例による技術的支援として、市町村や県土木部等の依頼に応じ、景観関係(景観・建築・デザイン・色彩設計等)の専門家を11件派遣した。	事業名	決算額	箇所名	単県道路景観整備事業	253,086	国道266号(宇城市)外21箇所	道路維持費のうち P322 ~ P323  景観整備費のうち P319 ~ P320
事業名	決算額	箇所名								
単県道路景観整備事業	253,086	国道266号(宇城市)外21箇所								
3 次代を担う力強い地域産業の創造 【施策7】競争力ある農林水産業の実現 施策7 - 森林の再生と県産材の需要拡大による森林経営の強化	14,220	14,182	1 木造設計アドバイザー普及事業(地方創生推進交付金活用) 「木造設計アドバイザー制度」を活用し、県内の地方公共団体が発注する公共建築物の設計にあたり、専門的な知識を持つ木造設計アドバイザーからの助言を設計に反映した。 2 くまもと型木造伝統構法普及促進事業(地方創生推進交付金活用) 部材実験や産官学による委員会での検討を踏まえ、くまもと型伝統構法を用いた木造建築物設計指針及び同解説の策定を行った。また、高校生や実務者を対象にした実大実験の見学会(約60人参加)を実施した。	土木総務費のうち P317  建築指導費のうち P318 ~ P319						
【施策8】県経済を支える企業の再生・発展 施策8 - 新たな誘致戦略の推進	1,270,298	772,213	1 国道325号地域道路改築事業 県北部の工業団地や阿蘇くまもと空港へのアクセス向上及び定時性の確保を目的として、国道325号の4車線化整備を推進した。	道路新設改良費のうち P323 ~ P325						
【施策11】地域を支え次代を担う人材確保・育成 施策11 - 建設・交通分野の人材確保・育成	59,926	43,014	1 建設産業総合支援事業 (1) 建設業者新分野進出支援事業 県内建設業者の経営力強化を図るため、新分野(農林水産業、環境、福祉等)進出に係るマーケティング調査や技術の習得、販路開拓のための情報発信に要する経費の一部を補助した。 ・採択事業件数：1件	建設業指導監督費のうち P317 ~ P318						

(土木部)

(単位：千円)

主要な施策	予算額	決算額	施策の成果	目名
(施策11- 建設・交通分野の人材確保・育成)			<p>(2) 建設業者法令遵守対策事業(営業所立入調査) 県警派遣職員を含む2名体制で建設業者の営業所等を訪問し、法令遵守指導を行った。 ・訪問件数：22件</p> <p>(3) 建設産業イメージアップ戦略事業(地方創生推進交付金活用) 若年者の人材確保を図るため、行政、業界団体、教育機関が一体となった広報戦略を実施した。 ・小中学生向け広報誌「どぼくま新聞」の発行 ・中学生向け建設産業フェアの開催 ・高校生向けガイダンスの開催 ・魅力発信展示会の開催 ・イメージアップ動画放映への補助 ・高校生の現場見学への補助</p> <p>(4) 建設産業若手技術者等育成支援事業(地方創生推進交付金活用) 若年者の人材育成を図るため、高校生や従業員の資格取得、研修、労働環境改善に要する経費の一部を補助した。 ・高校生の資格取得交通費支援：174名 ・高校生の小型車両系建設機械講習：262名 ・従業員の資格取得費補助：304名 ・従業員の労働環境改善費補助：35件</p> <p>(5) 建設産業若年技能者雇用促進事業 若年者の雇用促進と人材育成を図るため、認定訓練を受講する若年者の賃金の一部を補助するとともに、県建設技術センターが実施する建設業初任者向け研修の受講を支援した。 ・認定訓練受講者の賃金補助：18名 ・建設業初任者向け研修受講支援：10名</p> <p>(6) 建設産業入職支援事業(地方創生推進交付金活用) 熊本県建設産業団体連合会が実施する県内建設業者の女性の交流会等実施に対し、その経費の一部を補助した。</p> <p>(7) 建設産業若手人材確保緊急対策事業 高校3年生を主な対象として、県内建設企業に特化した企業説明会「熊本県建設企業の魅力発見フェア」を開催した。</p>	

(土 木 部)

(単位：千円)

主要な施策	予算額	決算額	施策の成果	目名															
4 世界とつながる新たな熊本の創造 【施策12】空港・港の機能向上によるアジア に関くゲートウェイ化 施策12 - 「大空港構想NextStage」に基づ く阿蘇くまもと空港の復旧・機能拡充	654,187	399,062	1 国道443号・堂園小森線地域道路改築事業 阿蘇くまもと空港への定時性の確保を目的として、国道 443 号の4車線化整備と併せて県道 堂園小森線の拡幅整備を推進した。	道路新設改良費のうち P 323 ~ P 325															
施策12 - 熊本港・八代港の海外展開拠点化	5,822,813	4,686,577	1 重要港湾改修事業等 (1) 八代港の整備 クルーズ拠点整備については、国、県及びR C Lの3者が連携し、クルーズ専用岸壁、旅 客ターミナル、大型バス駐車場等の整備を進め、令和2年3月、すべての施設が完成した。 (2) 熊本港の整備 熊本県 - 長崎県島原間の人流拠点として、フェリー搭乗のための人道橋（通路）の改修工 事に着手した。さらに、航路・泊地の埋没対策としての防砂堤の整備を促進した。 また、耐震強化岸壁の整備に向けて、国により技術的な検討が進められた。	港湾建設費のうち P 335 ~ P 336															
6 その他 (12) 有明海・八代海の再生	194,323	164,622	1 集落排水事業 公共用水域の水質保全及び農村・漁村地域の生活環境の改善に資するため、農業・漁業集落 における生活排水処理施設について、整備の翌年度に事業費の6.5%を交付することなどによ り、市町村が主体となって行う集落排水施設整備を促進した。 <table border="1" data-bbox="920 1018 1883 1209"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>決算額</th> <th>箇所名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農業集落排水施設整備推進費</td> <td>5,386</td> <td>横島（玉名市）</td> </tr> <tr> <td>団体営農業集落排水事業費</td> <td>95,175</td> <td>玉名（玉名市）外14地区</td> </tr> <tr> <td>漁業集落排水施設整備後年交付金</td> <td>15,434</td> <td>佐伊津（天草市）</td> </tr> <tr> <td>漁業集落排水施設整備事業費</td> <td>48,627</td> <td>佐伊津（天草市） 網田（宇土市）</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	決算額	箇所名	農業集落排水施設整備推進費	5,386	横島（玉名市）	団体営農業集落排水事業費	95,175	玉名（玉名市）外14地区	漁業集落排水施設整備後年交付金	15,434	佐伊津（天草市）	漁業集落排水施設整備事業費	48,627	佐伊津（天草市） 網田（宇土市）	土地改良費のうち P 260 ~ P 261 漁港建設管理費のうち P 291 ~ P 292
事業名	決算額	箇所名																	
農業集落排水施設整備推進費	5,386	横島（玉名市）																	
団体営農業集落排水事業費	95,175	玉名（玉名市）外14地区																	
漁業集落排水施設整備後年交付金	15,434	佐伊津（天草市）																	
漁業集落排水施設整備事業費	48,627	佐伊津（天草市） 網田（宇土市）																	